

## チーム医療：NST回診（NST運営委員会）

### —概要—

2013年4月に泉州救命救急センターがりんくう総合医療センターと統合して一つの病院となり、両者のNSTも協力すべき部分と切磋琢磨する部分とを調整していくこととなった。2013年度のNST回診件数は、りんくう総合医療センター485件、泉州救命救急センター405件であった。また、栄養サポートチーム加算の取得に向けて、各方面で栄養管理体制の充実を図っている。

当センターは日本静脈経腸栄養学会の栄養サポートチーム専門療法士認定教育施設であり、NST専門療法士研修会を2012年度より年2回受け入れを実施している。また当センターは、泉州地区NST研究会の代表世話人を務めてきたが、2014年3月より日本静脈経腸栄養学会のNST専門療法士認定制度において泉州地区NST研究会が認定され、参加することによって5単位を取得できるようになった。また、飯干外科部長が日本静脈経腸栄養学会の学術評議員に選出された。

院内ではNST勉強会が3回行われ、栄養の基礎知識や最新情報の提供が行われた。日本外科代謝栄養学会のシンポジウムでは飯干が発表を行った。

NST運営委員会には、栄養アセスメントグループ・マニュアルグループ・セミナー学習会グループ、2013年10月には、摂食・嚥下ワーキンググループがNST運営委員会の下部チームとして立ち上げられ、積極的に活動を行っている。



### —実績—

#### NST回診件数

	りんくう	救命診療科
4月	30	31
5月	41	29
6月	21	50
7月	26	36
8月	31	56
9月	30	40
10月	49	17
11月	38	21
12月	42	36
1月	53	25
2月	69	37
3月	55	27
合計	485	405

#### NST勉強会

開催日	テーマ	講師	場所
6月20日	『おなかの健康と乳酸菌の関わりープロバイオティクスの概要とその臨床応用についてー』	ヤクルト薬品工業（株）	大会議室
10月17日	『経腸栄養剤の種類と選択』	褥瘡・NST委員会 勉強会チーム 池内千穂、野地理恵	大会議室
3月20日	『摂食嚥下基礎知識 食べるメカニズム』	言語療法士 廣谷典子	大会議室

#### NST専門療法士研修会

##### 【院外】

	開催期間	施設名	職種／人数
〈前期〉	6月5日～ 6月13日	医療法人寿会 富永病院	管理栄養士/1名
		大阪府立成人病センター	管理栄養士/1名
〈後期〉	11月13日～ 11月21日	(特)医療法人 新仁会 新仁会病院	管理栄養士/1名

##### 【院内】

	開催期間	職種／人数
〈追加〉	2月4日～6日	看護師／5名 薬剤師／4名 管理栄養士／1名

#### 泉州地区NST研究会

開催日	開催内容	講師	参加者数
第17回 10月26日(土)	<一般演題>		41名
	「当院における自然落下法について」	和田病院 看護部 西川 和子 先生	
	「がん患者の口腔管理における地域連携について」	市立岸和田市民病院 看護局 加藤 裕子 先生	
	「輸液速度監査シート作成・導入による監査の実施」	りんくう総合医療センター 薬剤部 北庄司 敦久先生	
	<特別講演>		
	「新しい口の科学」	大阪労災病院 口腔外科部長 吉岡 秀朗 先生	
第18回 3月1日(土)	<一般演題>		43名
	「摂食嚥下障害患者のよりよい栄養管理を目指して」	堺温心会病院 栄養管理部 房 晴美 先生	
	「地域中核病院における栄養管理連携のあり方を考える」	阪南中央病院 栄養科 山本 加奈子 先生	
	「腸管粘膜防御における粘液層の重要性」	りんくう総合医療センター 外科部長 飯干 泰彦 先生	
	<特別講演>		
	「より良い栄養管理ができる医療者であるために」	明和病院 看護部長 矢吹 浩子 先生	